

第64回

歯と口の健康図画ポスターコンクール 入賞作品集

大分県知事賞



植田こども園 植木 蒼真

まるい顔にまるい口、まるい目玉にまるい歯。すべてがかわいらしく描けているのに、歯が真っ黒でたいへんなことになっています。こんなことにならないように、歯をきれいにしたくなる作品です。



別府市立山の手小学校 2年 鬼嶋 一嘉

なんといっても色使いがとてすばらしい! 絵の具やクレヨン、色の重ね方がきれいです。歯の白さが際立ってみえるのは、ほかの部分でいいねいに描いているからです。全体的に清潔感があるのも好感が持てます。



豊後高田市立河内小学校 4年 宮本 結依香

今回のいちばん歯が痛そうな作品です。見ただけでたいへんさが伝わってきます。目のかたが特徴的でオリジナリティがあります。こんなポスターが貼ってあったら、歯を大切にしないかな!と思わせてくれます。



国東市立国見中学校 3年 磯崎 一沙

ルネ・マグリットの絵画作品を組み合わせたパロディですね! これだけ完成度が高いと、つい目をとめて見てしまいます。作者の技量の高さがうかがえる作品です。

第9回

歯と口の健康標語コンクール 入賞作品集

大分県知事賞

まもりたい やっとできた おとなのは

大分市立大在東小学校 2年 山内 琉生

きれいな歯 みらいの自分に とどけよう

別府市立別府中央小学校 5年 ジャンナトヌーレ

歯みがきで どんどんのびる 歯の寿命

豊後高田市立真玉中学校 3年 清原 珂奏

入賞のお祝い



大分県歯科医師会
会長
木村 哲也

歯と口の健康図画ポスター並びに標語コンクールにおいて、入賞作品に選ばれました皆様にご心よりお喜び申し上げます。この事業は、歯と口の健康週間にちなんで歯科保健の普及向上を図り、むし歯予防に大切な歯科衛生の知識及び関心を高めることを目的に毎年開催されています。

今年度も多くのご応募をいただきました事に、厚く御礼申し上げます。

歯や口は「食べ物を取り込み、食べる」機能、「表情をつくり、話す」機能、「運動を支え、体のバランスをとる」機能等があり、生きるための大切な器官です。21世紀を豊かに生きることのできる子どもを育てるため、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等、発達段階を踏まえながら一貫した歯・口の健康づくりに努める必要があります。

現在、子どもたちの口の中は、むし歯の全くない者と多く保有している者に分かれる2極化傾向にあり、いわゆる健康格差が顕著にみられます。健康格差は情報格差と同義と言ってもよく、正しい知識と情報をもって予防に取り組むことでむし歯の数は確実に減らせるものと考えます。

今回ご応募いただいた図画ポスターや標語からは、学校現場や家庭での予防の取り組みが歯科保健をより身近なものにしていると思われる作品もありました。

子どもたちが自身の食習慣や生活習慣を見つめなおし、日常生活における歯科衛生に対する小さな気づきなど、このコンクールを機会に健康の価値を認識し、主体的に考えるきっかけになれば幸いです。

我々大分県歯科医師会は、あらゆる世代に対して歯と口の健康に関する情報を発信し、啓発活動を行ってまいります。生涯にわたり自分の歯で、健やかで楽しい食生活を送られることを願って、お祝いの言葉といたします。

一般社団法人 大分県歯科医師会

〒870-0819 大分市王子新町6番1号
TEL.097-545-3151 FAX.097-545-3155
<https://oita-dental-a.or.jp/>

審査委員

歯と口の健康図画ポスターコンクール 大分大学 教育学部 教授 廣瀬 剛
歯と口の健康標語コンクール 大分県教育庁 体育保健課 指導主事 阿南 優子
大分県教育庁 体育保健課 主査 宮崎 裕紀
大分合同新聞社 編集局 生活文化部 部長 元木 隆介

大分県教育委員会・大分県学校保健会賞



なのみこども園 池田 万里

歯を楽しそうにみがいている姿がとてもかわいらしいですね。顔全体のかたちが特徴的で印象に残ります。歯も清潔感があり、きれいにみがけているのがよく分かります。



中津市立小楠小学校 3年 倉原 樹理

歯みがきのうれしさにあふれているポスターです。あふれすぎていて歯が飛び出してくそうです！この迫力に、口の中にあるむし歯菌がタジタジですね。



国東市立志成学園 6年 中山 紗那

歯がお互いにみがきあっている様子がほほえましいです。歯が立っている場所が少し弧を描いているためか、優しい雰囲気が増しています。キャッチコピーのフキダシもきれいにみがけていますね！



日出町立日出中学校 2年 野上 涼花

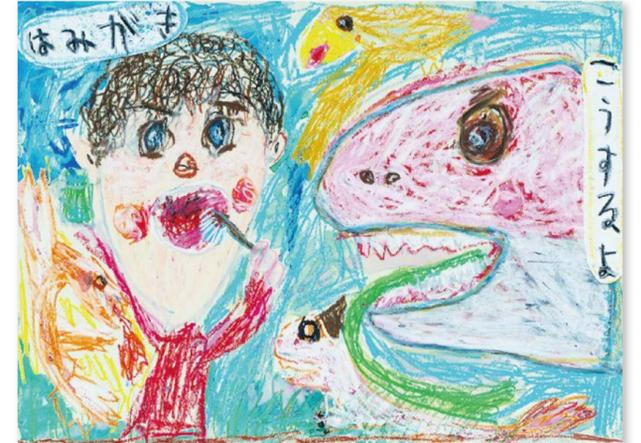
人物に清潔感があり、歯の健康ポスターにふさわしいです。人物を写実的に描こうとすると少し怖くなるのですが、このポスターは爽やかさとかわいらしさがしっかりと表現されています。

大分県歯科医師会長賞



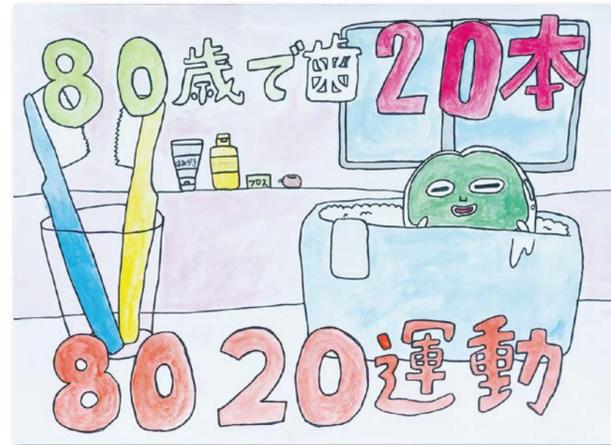
なのみこども園 丸尾 菜蓮

かわいらしい色使いと、ほほえましい二人の姿が目を引きました。家族といっしょに歯をみがいている様子でしょうか。楽しくお話ししながらみがいている声が聞こえてきそうです。



臼杵市立下ノ江小学校 1年 川野 陽偉

いろんな生き物に歯みがきのやり方を教えているのでしょうか？画面いっぱいに描かれた生き物たちが迫力満点です。重ねて塗られた色が効果的で、とてもすばらしいです。



豊後高田市立香々地小学校 5年 岡部 真愛

リラックスしている歯が気持ちよさそうですね。泡のお風呂にバック、大きな歯ブラシ、。世界観にオリジナリティがあり、ほかの作品にはない良さであふれています。



杵築市立杵築中学校 1年 江藤 愛桜

歯を守る歯ブラシ隊？と、むし歯菌の対決がかわいらしく描かれています。上下に分かれた構図も非常に巧みで、複数の場面がひとつに見えるように考えられています。

大分合同新聞社長賞



たかおこども園 堅谷 美幸

歯ブラシを持つ手の動きと口のかたちが印象的で、とてもかわいらしく描かれています。みんなで並んで歯みがきすると、一人より楽しくみがけそうですね！

審査委員総評

大分大学 教育学部 教授 廣瀬 剛

今年も、時間をかけてじっくりと考え、制作された数多くの作品に出会うことができました。なかでも印象的だったのは、小学校低学年に個性的な作品が多く集まったことです。例年、この学年では構図や描き方に過去作品の影響が表れがちでしたが、今年はその傾向が和らぎ、見ていてとても楽しい作品が多く見受けられました。

一方で、少し残念だったのは、とくに小学校からの応募作品の中に、過去の入賞作品を参考にして描いたのではないと思われるものが散見されたことです。学校の先生方にとっては、進級したばかりの子どもたちへの指導が非常にたいへんであることと拝察いたします。しかし、本コンクールは「歯の健康」について子どもたちが自ら考える貴重な機会でもあります。自分ならどう表現すれば見る人に歯の大切さが伝わるか、を考えながら描くことで、きっとその子らしい等身大のすばらしいポスターになると思われます。

ポスターや絵画の制作指導において難しい点のひとつが、作例の示し方です。たとえば、過去の入賞作品を見せてイメージを持たせることが考えられますが、それを常に見られる環境にしてしまうと、子どもたちが自分で考える前に模倣に走ってしまう恐れがあります。また、あまりに魅力的な作例を示すことも指導を難しくする場合があります。たとえば、人気キャラクターを使った作例などは、本来のねらいから外れ、「キャラクターを描くこと」自体が目的となってしまうことがあるからです。

ポスターの表現にはさまざまな方法があります。一般的な広告ポスターなどを見ても、イラストや図表を効果的に活用したもの、文字だけで構成されたものなど、多彩な表現手法があります。子どもたちの創造力を引き出すためにも、多様な作例の提示方法を工夫し、それが表現の可能性を広げることにつながれば、とても嬉しく思います。

入 選



臼杵市立下ノ江小学校 1年 鳥越 路畔



大分市立豊府小学校 2年 糸瀬 太河



別府市立別府中央小学校 2年 山崎 智晴



大分市立明治幼稚園 松下 翔和



明照幼稚園 田中 杏莉



別府市立緑丘幼稚園 藤丸 暖



中津市立南部小学校 2年 竹下 柚葉



中津市立小楠小学校 2年 ミユキ・アルミラ・ラマダニ



大分市立竹中小学校 3年 後藤 仁香奈



なのみこども園 林 汰樹



臼杵市野津こども園 甲斐 穂香



由布市立西庄内幼稚園 生野 夏海



別府市立春木川小学校 3年 竹森 心海



中津市立城井小学校 3年 安枝 愛梨



中津市立秣小学校 3年 高柿 奈央



由布市立由布川幼稚園 柏木 凜央



由布市立由布川幼稚園 塩竈 瑛斗



大分市立滝尾小学校 4年 後藤 和花



中津市立今津小学校 4年 今田 琳月



豊後高田市立呉崎小学校 4年 近藤 陽菜



別府市立別府中央小学校 1年 ウィザラナ ナタリー シャナヤ



中津市立秣小学校 1年 飯嶋 ののか



中津市立秣小学校 1年 高柿 紗奈

入 選



杵築市立杵築中学校 1年 生地 佑羽



大分市立城東中学校 2年 栢 萌里彩



豊後高田市立高田中学校 2年 臺良 叶夢



豊後高田市立高田小学校 4年 加藤 葵



大分市立神崎小学校 5年 西村 碧



別府市立山の手小学校 5年 高橋 一希



日出町立日出中学校 2年 前田 実咲



豊後大野市小中一貫教育校清川小中学校 8年 (中学2年) 沓掛 澄空



大分市立大東中学校 3年 長野 灯里



大分市立城東中学校 3年 浜田 和紗



別府市立朝日小学校 5年 加藤 奈瑞菜



中津市立小楠小学校 5年 倉原 理菜



大分市立神崎小学校 6年 小山 聡太



別府市立北部中学校 3年 山下 心愛



豊後高田市立田染中学校 3年 酒井 心湖



大分県立豊学校 幼稚部 佐々木 陽葵



別府市立東山小学校 6年 三浦 リヨサ



豊後高田市立呉崎小学校 6年 石掛 莉那



豊後高田市立桂陽小学校 6年 城 穂華



大分県立豊学校 幼稚部 堀 彩人



大分県立豊学校 幼稚部 後藤 衣音



大分県立豊学校 幼稚部 澤田 翔空



大分市立判田中学校 1年 原園 礼羽



豊後高田市立高田中学校 1年 太貫 陽菜



豊後高田市立高田中学校 1年 中嶋 玲音

入 選

はみがきで わらっているよ
ぼくの顔
別府市立朝日小学校 3年 内海 嘉人

すてきな歯 はみがきしたら
ピッカピカ
別府市立南立石小学校 3年 山下 実瑚

はみがきで みがきつづける
はとみらい
別府市立南立石小学校 3年 古城 由唯里

いただきます おいしいごはんは
元気なはから
大分市立森岡小学校 3年 宮崎 爽太

よくかんで 食べたらみがく
わすれない
豊後高田市立白野小学校 4年 塚崎 美玲

歯をみがこう おくばのよごれも
ピカピカに
別府市立南小学校 4年 後とう こよみ

歯をみがこう 上の歯下の歯
ていねいに
別府市立南小学校 4年 小野 陽葵

わたしの歯 毎日みがくよ
金メダル
姫島村立姫島小学校 4年 伊東 すばる

お母さん いつも歯みがき
ありがとう
佐伯市立木立小学校 5年 伊東 海成

もういいや 歯みがきしないで
それだめだ
大分市立明野西小学校 5年 内谷 咲良

きれいな歯 自信を持って
笑えるね
別府市立南小学校 5年 甲斐 穂乃香

キレイな歯 健康を守る
だいじな歯
姫島村立姫島小学校 5年 岸本 桃弥

むし歯ゼロ 歯磨きこつこつ
続けよう
由布市立東庄内小学校 6年 佐藤 紗良

歯をみがき みんなで楽しく
おいしいごはん
別府市立別府中央小学校 6年 藤原 怜真

キレイな歯 ずっとじょうぶに
清潔に
別府市立鶴見小学校 6年 藤原 愛翔

健康な歯 未来のわたしに
プレゼント
別府市立朝日小学校 6年 辻 結月

入 選

フッ素はね 鉄壁のバリア
歯を守る
大分市立上野ヶ丘中学校 1年 三重野 朝陽

大丈夫? ハミガキせずに
ねるあなた
大分市立上野ヶ丘中学校 1年 上田 蒼

朝昼夜 歯みがきしたら
むし歯なし
大分市立上野ヶ丘中学校 1年 外山 蒼涼

歯みがきは 裏側までして
むし歯なし!!
大分市立上野ヶ丘中学校 1年 福田 翔大

「むし」したら 「むし歯」になるよ
その汚れ
大分市立植田南中学校 2年 渡辺 羽詩

はみがきを 長生きするため
がんばろう
中津市立本耶馬溪中学校 2年 吉田 りょう

歯みがきは みがく量より
みがき方
大分市立上野ヶ丘中学校 2年 玉井 奏丞

おいしいも 楽しい会話も
歯のおかげ
大分市立上野ヶ丘中学校 2年 三浦 俐人

歯ブラシは 月に一回
かえようね
豊後高田市立高田中学校 3年 衆原 暁士

大事な歯 未来に繋げ
八〇二〇
豊後高田市立高田中学校 3年 辻 彩華

歯みがきは すべての病気の
予防線
大分市立上野ヶ丘中学校 3年 佐藤 鈴華

はみがきで 今日一日
振り返る
大分市立上野ヶ丘中学校 3年 磯田 陽菜乃

審査委員総評

大分合同新聞社
編集局 生活文化部
部長 元木 隆介

今回で9回目を迎える標語コンクールに、県内全域の小、中学校から昨年より約300点も多い1464点の応募がありました。作品を寄せていただいた児童・生徒の皆さんのみならず、呼びかけや指導していただいた先生方にも心より感謝申し上げます。

「歯」に対する捉え方や向き合い方が、それぞれの年齢によって変化していく様子が伝わり興味を覚えました。小学校の低学年ですと、永久歯への生え変わりの時期を迎えますので、「大人の歯を大事にしよう」という思いが伝わる作品が多く心に残りました。その気持ちをいつまでも忘れずに自分の歯を大事にしてほしいです。中学生になると、自分の生活(のリズム)に関連付けた作品が増えるようです。歯磨きについても丁寧に磨くことや、毎日決まった時間に歯磨きする習慣へ結びつけようと自らに言い聞かせるかのような作品が好意的でした。

審査に当たっては、誤解を招かない正しい表現であることはもちろんのこと、リズムカルな文章(五七五である必要はないと思います)であるか、読んだ人に歯を大事にしようと思わせる文章であるか、またありきたりではなく、他の人とは違う切り口の作品はないかに注目しました。

しっかり考えた努力が伝わる作品が多かったのですが、近年、重要とされている口の中(口腔)全体の健康や、食生活などを選んだ作品がもう少しあるといいなとも感じました。来年の参考にさせていただくとともに、実際の生活の場面においても、もっと注目していただければと思います。

標語づくりは伝えたいことを、どのようにして短い言葉でまとめるかという作業です。的確な言葉を選ぶためにも、語彙力(知っている言葉の数)が必要です。文字が少ないから簡単なのではなく、一言一句考え抜いて選ぶ必要と難しさがあります。この力を身に付ければ、適切な言葉で効率よく伝えることができる、すてきな大人になれると思います。

大分県歯科医師会長賞

おくちきれいに きちんとあさに はみがきを

大分市立大在東小学校 1年 遠嶋 建世志

だいじなは いっしょうつかう たからもの

別府市立朝日小学校 2年 和田 堇花

はみがきは 健康支える 第一歩

豊後高田市立高田中学校 1年 永松 和花

大分県教育委員会・大分県学校保健会賞

はみがきで ぴかぴかしてる ほしみたい

別府市立南立石小学校 3年 宮川 結宇

自分の歯 守っていくのは 自分自身

別府市立亀川小学校 4年 柿山 茉奈花

歯みがきは 健康維持の ルーティーン

別府市立北部中学校 2年 玉井 愛華

大分合同新聞社長賞

きれいな歯 笑った自分が 好きになる

別府市立亀川小学校 5年 沼口 直生

がんばって 8020 きれいな歯

別府市立別府中央小学校 6年 大石 翼

めざすのは 強い歯白い歯 笑顔の歯

佐伯市立蒲江翔南中学校 3年 渡邊 千歳

入選

大人の歯 自分で守る 宝物

大分市立森岡小学校 1年 山本 粹

はみがきで だいにしよう
おとなのは

大分市立森岡小学校 1年 宮崎 柚葉

はみがきは 3ふんみがこう
おやくそく。

大分市立森岡小学校 1年 志賀 結月

じょうぶなはにするために
うがいはみがき きれいなは

豊後高田市立真玉小学校 1年 酒井 晃太

けんしんと しあげみがきで
むしばゼロ

大分市立滝尾小学校 2年 くどう みなと

はみがきで むしばのないは
ゲットだぜ

別府市立朝日小学校 2年 大村 唯斗

じょうぶなは たべるのたのしみ
ふえていく

別府市立朝日小学校 2年 朝稲 奏翔

しっかりと きれいにはぐきまで
みがこうよ

豊後高田市立真玉小学校 2年 永田 晴輝